

平成28年度

一般会計歳入歳出主要事項決算説明資料

平成29年10月



建設局

目 次

1	歳入決算総括表	-----	1 頁
2	歳出決算総括表	-----	2 頁
3	歳入主要事項決算	-----	3 ~ 10 頁
4	歳出主要事項決算	-----	11 ~ 18 頁

(1) 歳入決算総括表

区 分	当初予算額 A	補正予算額 B	繰越事業費 繰越財源 充 当 額 C	予算現額 D=A+B+C	収入済額 E	比較増△減 F=E-D	収入率 E/D	決算説明書 の該当頁
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	頁
06 分担金及負担金	10,228,065	△822,943	71,587	9,476,709	5,673,826	△3,802,883	59.9	5 ~ 23
07 使用料及手数料	26,164,645	0	0	26,164,645	25,710,106	△454,539	98.3	24 ~ 37
08 国庫支出金	65,626,326	△24,793,501	4,799,770	45,632,595	42,046,048	△3,586,547	92.1	38 ~ 64
09 財産収入	1,528,724	0	0	1,528,724	248,552	△1,280,172	16.3	65 ~ 69
10 寄附金	10,000	0	0	10,000	10,000	0	100	70
11 繰入金	2,607,452	0	207,061	2,814,513	2,529,615	△284,898	89.9	71 ~ 89
12 諸収入	5,032,695	0	0	5,032,695	2,625,926	△2,406,769	52.2	90 ~ 109
計	111,197,907	△25,616,444	5,078,418	90,659,881	78,844,073	△11,815,808	87.0	—

(2) 歳出決算総括表

区 分	当初予算額 A	補正予算額 繰越事業費 繰越額 繰越額 増減 流用増減 B	予算現額 C=A+B	支出済額 D	翌年度繰越額 E	不用額 F=C-D-E	執行率 D/C	繰越 含む (D+E)/C	決算説明書 の該当頁
10 土 木 費	586,038,000	△2,982,705	583,055,295	486,557,132	23,198,645	73,299,518	83.4	87.4	—
01 土木管理費	26,149,000	△1,199,909	24,949,091	22,063,255	253,282	2,632,554	88.4	89.4	111 ~ 120
02 道路橋梁費	396,787,000	4,150,241	400,937,241	332,198,568	14,449,748	54,288,925	82.9	86.5	121 ~ 157
03 河川海岸費	97,303,000	△2,546,157	94,756,843	77,367,684	6,700,319	10,688,840	81.6	88.7	158 ~ 188
04 公園霊園費	65,799,000	△3,386,880	62,412,120	54,927,625	1,795,296	5,689,199	88.0	90.9	189 ~ 200
17 諸 支 出 金	361	0	361	360	0	1	99.6	99.6	201
計	586,038,361	△2,982,705	583,055,656	486,557,492	23,198,645	73,299,519	83.4	87.4	—

(3) 歳入主要事項決算

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
06 分担金及負担金	当初予算額 10,228,065 補正予算額 △822,943 繰越財源額 71,587	9,476,709	5,673,826	△3,802,883	59.9	(決算説明書 5～23 頁)
05 交通安全施設費 (土木費負担金)	当初予算額 151,656	151,656	205,175	53,519	135.3	(概 要) 交通安全施設整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 電線共同溝整備事業に伴う工事負担金 123,802 千円 環状七号線ほか 26路線 (2) 下水道工事に伴う負担金など 81,373 千円 恋ヶ窪新田三鷹線など 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 9～10 頁)
07 街路整備費 (土木費負担金)	当初予算額 9,267,617 補正予算額 △822,943 繰越財源額 68,597	8,513,271	4,815,245	△3,698,026	56.6	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 連続立体交差事業に伴う地元区市負担金 2,698,530 千円 小田急小田原線ほか 6路線 (2) 同時施工事に伴う負担金など 2,116,715 千円 京王京王線ほか 3路線など 2 増減理由 実績による減など (決算説明書 12～14 頁)
10 中小河川整備費 (土木費負担金)	当初予算額 259,248	259,248	161,201	△98,047	62.2	(概 要) 中小河川整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1) 河川整備事業に伴う橋梁架替工事負担金 161,147 千円 霞川ほか 5河川 (2) 河川整備事業に伴う橋梁添架負担金 54 千円 谷地川 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 17 頁)
その他 13 事項	当初予算額 549,544 繰越財源額 2,990	552,534	492,205	△60,329	89.1	

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円 当初予算額	千円	千円	千円	%	
07 使用料及手数料	26,164,645	26,164,645	25,710,106	△454,539	98.3	(決算説明書 24～37 頁)
01 道路占用料 (土木使用料)	当初予算額 13,258,644	13,258,644	13,209,122	△49,522	99.6	(概 要) 道路法及び東京都道路占用料等徴収条例並びに東京都道路占用規則に基づく道路の占用料を収入した。 1 収入内訳 (1) 一 般 4,450,556 千円 (2) 東日本電信電話株式会社 { 管路類 19,672,604m 3,647,282 千円 電話柱 16,462本など (3) 東京電力パワーグリッド株式会社 { 管路類 8,851,219m 3,496,062 千円 電柱 16,974本など (4) 東京瓦斯株式会社 { ガス導管 2,917,112m 1,387,049 千円 整圧器等 (5) その他電気通信事業者 { 管路類 1,077,005m 228,173 千円 PHS基地局 637個など 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 24～25 頁)
02 河川敷地占用 (土木使用料)	当初予算額 2,861,589	2,861,589	2,860,689	△900	100.0	(概 要) 河川法及び東京都河川流水占用料等徴収条例に基づく河川敷地の占用料を収入した。 1 収入内訳 (1) 一般河川敷地 1,633,919㎡ 2,755,983 千円 (2) ゴルフ場、運動場、農耕地 1,003,000㎡ 104,706 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 26 頁)
04 公園及付属施設 (土木使用料)	当初予算額 3,163,374	3,163,374	3,379,295	215,921	106.8	(概 要) 東京都行政財産使用料条例及び東京都立公園条例に基づく都立公園及び有料施設の使用料を収入した。 1 収入内訳 (1) 公園地占用 1,129,992 千円 (3) 有料施設 661,077 千円 (2) 公園施設使用 772,959 千円 (4) 公園地使用等 815,267 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 28 頁)
その他 10 事項	当初予算額 6,881,038	6,881,038	6,261,000	△620,038	91.0	

区 分	当 初 予 算 額 等 説 明	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	比 較 増 △ 減 B-A	収 入 率 B/A	説 明						
	千円	千円	千円	千円	%							
08 国 庫 支 出 金	当初予算額 65,626,326 補正予算額 △ 24,793,501 繰越財源額 4,799,770	45,632,595	42,046,048	△3,586,547	92.1	(決算説明書 38～64 頁)						
02 街 路 整 備 費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 125,000	125,000	1,621,400	1,496,400	著増	(概 要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率</td> <td>収入済額</td> </tr> <tr> <td>3,249,200千円</td> <td>1/3・1/2</td> <td>1,621,400千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増 (決算説明書 39 頁)	補助基本額	補助率	収入済額	3,249,200千円	1/3・1/2	1,621,400千円
補助基本額	補助率	収入済額										
3,249,200千円	1/3・1/2	1,621,400千円										
05 中 小 河 川 整 備 費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 65,000 補正予算額 △65,000 繰越財源額 82,000	82,000	27,000	△55,000	32.9	(概 要) 中小河川整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率</td> <td>収入済額</td> </tr> <tr> <td>54,000千円</td> <td>1/2</td> <td>27,000千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 翌年度継続実施による減 (決算説明書 42 頁)	補助基本額	補助率	収入済額	54,000千円	1/2	27,000千円
補助基本額	補助率	収入済額										
54,000千円	1/2	27,000千円										
07 河 川 災 害 復 旧 費 (土木費国庫負担金)	当初予算額 332,000 繰越財源額 6,600	338,600	336,600	△2,000	99.4	(概 要) 河川災害復旧事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <td>補助基本額</td> <td>補助率</td> <td>収入済額</td> </tr> <tr> <td>612,000千円</td> <td>5.5/10</td> <td>336,600千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額減 (決算説明書 44 頁)	補助基本額	補助率	収入済額	612,000千円	5.5/10	336,600千円
補助基本額	補助率	収入済額										
612,000千円	5.5/10	336,600千円										

区 分	当 初 予 算 額 等 説 明	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	比 較 増 △ 減 B-A	収 入 率 B/A	説 明				
03 交通安全施設費 (土木費国庫補助金)	千円 当初予算額 5,401,000 補正予算額 △1,159,950 繰越財源額 368,739	千円 4,609,789	千円 4,581,125	千円 △28,664	% 99.4	(概 要) 交通安全施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>収 入 済 額</th> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>4,581,125千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 47 頁)	区 分	収 入 済 額	交 付 金	4,581,125千円
区 分	収 入 済 額									
交 付 金	4,581,125千円									
06 街路整備費 (土木費国庫補助金)	当初予算額 45,679,900 補正予算額 △19,808,319 繰越財源額 2,511,080	28,382,661	23,852,382	△4,530,279	84.0	(概 要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>収 入 済 額</th> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>23,852,382千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額減及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 50 頁)	区 分	収 入 済 額	交 付 金	23,852,382千円
区 分	収 入 済 額									
交 付 金	23,852,382千円									
13 高潮防御施設費 (土木費国庫補助金)	当初予算額 4,013,000 補正予算額 △193,600 繰越財源額 516,500	4,335,900	4,224,900	△111,000	97.4	(概 要) 高潮防御施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>収 入 済 額</th> </tr> <tr> <td>交 付 金</td> <td>4,224,900千円</td> </tr> </table> 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 57 頁)	区 分	収 入 済 額	交 付 金	4,224,900千円
区 分	収 入 済 額									
交 付 金	4,224,900千円									
そ の 他 21 事 項	当初予算額 10,010,426 補正予算額 △3,566,632 繰越財源額 1,314,851	7,758,645	7,402,641	△356,004	95.4					

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
09 財 産 収 入	当初予算額 1,528,724	1,528,724	248,552	△1,280,172	16.3	(決算説明書 65～69 頁)
01 地 所 賃 貸 料 (財産貸付収入)	当初予算額 10,527	10,527	9,991	△536	94.9	(概 要) 東京都公有財産規則に基づく代替地等の賃貸料を収入した。 1 収入内訳 新宿区下落合三丁目ほか 1,034㎡ 9,991 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 65 頁)
07 物 品 貸 付 収 入 (財産貸付収入)	当初予算額 2,188	2,188	2,037	△151	93.1	(概 要) 公益財団法人東京都公園協会への水上バス貸付料を収入した。 1 収入内訳 水上バス 3隻 2,037 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 67 頁)
02 代 替 地 売 払 収 入 (不動産売払収入)	当初予算額 1,514,440	1,514,440	234,173	△1,280,267	15.5	(概 要) 公共事業の施行に伴う代替地の売払代金を収入した。 1 収入内訳 稲城市坂浜ほか 761㎡ 234,173 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 69 頁)
そ の 他 2 事 項	当初予算額 1,569	1,569	2,351	782	149.8	

区 分	当 初 予 算 額 等 説 明	予 算 現 額 A	収 入 済 額 B	比 較 増 減 B-A	収 入 率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
10 寄 附 金	当 初 予 算 額 10,000	10,000	10,000	0	100	(決算説明書 70 頁)
01 動物園整備費 (土木費寄附金)	当 初 予 算 額 10,000	10,000	10,000	0	100	(概 要) 動物園整備事業に対する寄附金を収入した。 1 収入内訳 公益財団法人東京動物園協会 10,000 千円 (決算説明書 70 頁)

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
11 繰 入 金	当初予算額 2,607,452 繰越財源額 207,061	2,814,513	2,529,615	△284,898	89.9	(決算説明書 71～89 頁)
15 街路整備費 〔臨海地域開発 事業会計繰入金〕	当初予算額 1,376,900 繰越財源額 145,416	1,522,316	1,228,483	△293,833	80.7	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 開発者負担金 環状第2号線 1,228,483 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 73 頁)
16 道路補修費 〔水道事業 会計繰入金〕	当初予算額 142,369	142,369	265,142	122,773	186.2	(概 要) 道路施設整備事業及び地下埋設物工事のため掘さくされた道路の復旧 工事に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 白山共同溝ほか 461件 265,142 千円 2 増減理由 実績による増 (決算説明書 79 頁)
22 街路整備費 〔下水道事業 会計繰入金〕	当初予算額 700,077	700,077	691,567	△8,510	98.8	(概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 環状第2号線ほか 17路線 691,567 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 88 頁)
その他 16 事項	当初予算額 388,106 繰越財源額 61,645	449,751	344,423	△105,328	76.6	

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	収入済額 B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説 明
	千円	千円	千円	千円	%	
12 諸 収 入	当初予算額 5,032,695	5,032,695	2,625,926	△2,406,769	52.2	(決算説明書 90～109 頁)
01 生活再建資金 〔土木費貸付金 元利収入〕	当初予算額 400,759	400,759	266,235	△134,524	66.4	(概 要) 公共事業の施行に伴う移転者に対する貸付金の元金及び利子を収入した。 1 収入内訳 元金及び利子 881件 266,235 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 91 頁)
01 道路補修費 〔土 木 費 受託事業収入〕	当初予算額 184,712	184,712	170,532	△14,180	92.3	(概 要) 地下埋設物工事のため掘さくされた道路の復旧工事に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 自費復旧 993件 170,532 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 93 頁)
03 街路整備費 〔土 木 費 受託事業収入〕	当初予算額 3,611,765	3,611,765	1,374,864	△2,236,901	38.1	(概 要) 街路整備事業に伴う区施行等に係る受託費を収入した。 1 収入内訳 京成押上線ほか 1路線 1,374,864 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 95 頁)
その他 17 事項	当初予算額 835,459	835,459	814,295	△21,164	97.5	

(4) 歲出主要事項決算

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
01 土 木 管 理 費	当初予算額 26,149,000 補正予算額 △1,573,438 繰越事業費 373,529	24,949,091	22,063,255	253,282	2,632,554	88.4	89.4	(決算説明書 111～120 頁)
04 土 木 補 助 費	当初予算額 5,614,000 繰越事業費 353,429	5,967,429	4,571,608	174,382	1,221,439	76.6	79.5	(概 要) 市町村の土木事業に対する補助金を支出した。 1 事業規模 調布市ほか、36市町村 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 116～117 頁)
05 生 活 再 建 資 金 貸 付 費	当初予算額 328,000 繰越事業費 20,100 予算流用額 43,272	391,372	312,463	78,900	9	79.8	100.0	(概 要) 公共事業の施行に伴い、建築物の移転、土地の 購入等を要する者に対する貸付金を支出した。 1 事業規模 貸付件数 17 件 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 118～119 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率	繰越含む	説 明
						B/A	(B+C)/A	
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
06 代替地購入費	当初予算額 2,180,000 補正予算額 △828,000 予算流用額 △43,272	1,308,728	531,989	0	776,739	40.6	40.6	(概 要) 公共事業の施行に伴う用地取得対策としての 代替地取得に要する経費を支出した。 1 事業規模 練馬区大泉学園町二丁目ほか 1,158 m ² 2 不用額の理由 実績による残
その他3事項	当初予算額 18,027,000 補正予算額 △745,438	17,281,562	16,647,195	0	634,367	96.3	96.3	(決算説明書 120 頁)

区 分	当初予算額 等 説明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
02 道路橋梁費	当初予算額 396,787,000 補正予算額 △15,338,000 繰越事業費 19,488,241	400,937,241	332,198,568	14,449,748	54,288,925	82.9	86.5	(決算説明書 121～157 頁)
06 道路補修費	当初予算額 25,437,000 補正予算額 △2,457,000 繰越事業費 1,630,277	24,610,277	21,589,379	1,363,060	1,657,838	87.7	93.3	(概 要) 路面の補修及び街路樹等の整備に要する経費を 支出した。 1 事業規模 (1) 路面補修 杉並あきる野線(国分寺市並木町二丁目～ 北町三丁目)ほか 223か所 970,807 m ² (2) 沿道整備 (3) 道路施設整備 (4) 街路樹整備 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 127～129頁)
07 交通安全施設費	当初予算額 35,742,000 補正予算額 61,356,000 繰越事業費 2,216,149 予算流用額 △19,041	99,295,108	95,406,427	2,802,297	1,086,384	96.1	98.9	(概 要) 交通安全施設の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 無電柱化の推進 7,330 m (2) 歩道の整備 1,611 m (3) 交差点改良 25 か所 (4) 道路附属物整備など 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 130～134 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
09 道路整備費	当初予算額 17,922,000 補正予算額 △6,515,000 繰越事業費 1,317,195	12,724,195	9,528,016	1,071,678	2,124,501	74.9	83.3	(概 要) 道路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 辻原町田線(町田市鶴間) ほか、57か所 (1)構 築 10,874 m (2)舗 装 23,395 m ² (3)用地補償 144 件 16,073 m ² 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 139～142 頁)
10 街路整備費	当初予算額 215,962,000 補正予算額 △54,311,000 繰越事業費 10,670,734	172,321,734	123,189,911	6,924,372	42,207,451	71.5	75.5	(概 要) 都市計画街路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 環状第2号線(中央区晴海五丁目～ 港区東新橋一丁目)ほか、158か所 (1)構 築 8,218 m (2)舗 装 154,088 m ² (3)用地補償 934 件 60,220 m ² 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 143～148 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
11 橋 梁 整 備 費	当初予算額 23,527,000 補正予算額 △3,875,000 繰越事業費 3,251,222	22,903,222	17,538,968	1,670,509	3,693,745	76.6	83.9	(概 要) 橋梁の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 新設・架替 (ア) 継続橋 高浜橋ほか 11橋 (2) 橋梁の長寿命化 木根川橋ほか 33橋 (3) 橋梁補修 新田端大橋ほか 53橋 2 不用額の理由 実績による残など
そ の 他 9 事 項	当初予算額 78,197,000 補正予算額 △9,536,000 繰越事業費 402,664 予算流用額 19,041	69,082,705	64,945,867	617,832	3,519,006	94.0	94.9	(決算説明書 149～152 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
03 河川海岸費	当初予算額 97,303,000 補正予算額 △11,505,000 繰越事業費 8,958,843	94,756,843	77,367,684	6,700,319	10,688,840	81.6	88.7	(決算説明書 158～188 頁)
06 中小河川整備費	当初予算額 29,809,000 補正予算額 △4,368,000 繰越事業費 3,425,544	28,866,544	23,702,456	1,936,142	3,227,946	82.1	88.8	(概 要) 河川の改修に要する経費を支出した。 1 事業規模 神田川ほか 25河川 (1)護 岸 1,000 m (2)調 節 池 12 か所 (3)分 水 路 1 か所 (4)用 地 補 償 48 件 4,859 m ² 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 169～173 頁)

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
07 高潮防御施設費	当初予算額 38,396,000 補正予算額 △6,198,000 繰越事業費 4,327,421 予算流用額 △593,912	35,931,509	27,756,651	3,594,519	4,580,339	77.2	87.3	(概 要) 高潮防御施設、江東内部河川及びスーパー堤防等の整備並びに東部低地帯における耐震・耐水対策等に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 高潮防御施設 毛長川ほか 5河川 142 m 防潮堤 (2) 江東内部河川 横十間川ほか 3河川 175 m 護 岸 (3) スーパー堤防等 隅田川ほか 2河川 (4) 東部低地帯耐震・耐水対策事業 隅田川ほか 12河川、 清澄排水機場ほか 18施設 (5) 係留施設適正化 堅川ほか 1河川 (6) 水辺の魅力を活かした東京の顔づくり 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 174～178 頁)
その他 9 事項	当初予算額 29,098,000 補正予算額 △939,000 繰越事業費 1,205,878 予算流用額 593,912	29,958,790	25,908,577	1,169,658	2,880,555	86.5	90.4	

区 分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説 明
04 公園 公園費	当初予算額 65,799,000 補正予算額 △5,309,000 繰越事業費 1,922,120	62,412,120	54,927,625	1,795,296	5,689,199	88.0	90.9	(決算説明書 189～200 頁)
05 公園整備費	当初予算額 38,870,000 補正予算額 △4,366,000 繰越事業費 1,682,328	36,186,328	30,198,201	1,489,065	4,499,062	83.5	87.6	(概 要) 公園緑地の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 一般公園造成 城北中央公園ほか 25公園 (ア) 造 成 47,531 m ² (イ) 用 地 161,135 m ² (2) 都立公園の防災機能の強化充実 (3) 既設公園の整備 (4) 世界をおもてなしする庭園の再生など 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 193～195 頁)
その他 7 事項	当初予算額 26,929,000 補正予算額 △943,000 繰越事業費 239,792	26,225,792	24,729,424	306,231	1,190,137	94.3	95.5	